

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-023019-00

作成日： 2023年4月25日（第2版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

## 1. 研究課題名

血管造影における脊髄動脈の描出感度の検討

## 2. 研究の目的

脊髄動脈は誤塞栓すると麻痺を来す可能性があり、Interventional radiology（IVR：CTや血管造影、エコーなどの画像下に行う治療）においてその有無の判定は重要である。肋間動脈や腰動脈は分節動脈であり、脊髄動脈が分枝する可能性がある血管であるが、血管造影のみでは見落としている可能性があるとの報告もある。血管造影にて脊髄動脈がどのくらい描出されているか、CT during angiography（CTA：動脈に挿入したカテーテルより造影剤を注入して撮像するCT）と比較し、描出能を検討する。血管造影のみで脊髄動脈の有無を判断してIVRを行うことの妥当性を考える上で意義がある検討と考える。

## 3. 対象となる方

2020年4月～2022年12月に当院で肋間動脈ないし腰動脈の血管造影とCT during angiographyを同時に施行した方

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、血管造影の画像、CTの画像

## 5. 試料・情報の利用方法

上記項目を、手稲溪仁会病院放射線診断科に集約して解析を行います。いずれも、診療の中で得られたものであり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

## 6. 研究期間

実施許可日～2025年3月31日

## 7. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する情報等からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う情報等は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 放射線診断科 担当医師 鈴木 純

〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40

TEL：011-681-8111（代表） FAX：011-685-2998

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-023019-00

研究責任者：手稲溪仁会病院 放射線診断科 鈴木 純